

広域振興局長

提出者 久慈港運株式会社

住所 〒028-0041 岩手県久慈市長内町第42地割8番地14

氏名 代表取締役 兼田 忠康

(法人にあつては、その名称及び代表者の氏名)

地球温暖化対策実施状況届出書

県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例第83条の規定により、地球温暖化対策の実施状況について、次のとおり届け出ます。

1. 事業者に関する事項

主たる工場又は事業場の名称	久慈港運株式会社	*整理番号	
主たる工場又は事業場の所在地	岩手県久慈市長内町第42地割8番地14	*受理年月日	年 月 日
エネルギー使用量	709 kl	*施設番号	
自動車の使用台数	60 台		
二酸化炭素の排出の状況	別紙のとおり。		
二酸化炭素の排出の抑制のための措置状況			
その他の地球温暖化の対策の実施状況			
変更年月日及び理由	年 月 日		
エネルギーの使用の合理化等に関する法律第19条第1項に定める連鎖化事業者	該当しない		

2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧

工場等の名称	工場等の所在地	エネルギーの使用量
		k0
		k0
		k0

備考1 *印の欄には、記載しないこと。

- エネルギー使用量の欄は県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例施行規則第39条第1項に規定する工場又は事業場に該当する場合に、自動車の使用台数の欄は同条第2項に該当する場合に記載すること。
- エネルギー使用量については、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則（昭和54年通商産業省令第74号）第4条の方法により原油の数量へ換算した量を記載すること。
- 変更計画書の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧の記載欄が足りない場合には、別に（別途）一覧を作成の上、添付してください。（A4）

別紙 その3 (自動車用)

1 二酸化炭素の排出の状況

自動車関係の二酸化炭素排出量 (5年度)

自 動 車		二酸化炭素の排出			燃料使用 量対前年 度比(%)
燃料別	保有台数	燃料使用量 (A)	排出係数 (B)	排出量 (A×B)	
ガソリン	10 (1)	9,399 ℓ	2.29 kg-CO ₂ /ℓ	21,525 kg-CO ₂	
軽油	49 ()	703,288 ℓ	2.62 kg-CO ₂ /ℓ	1,842,240 kg-CO ₂	
LPG	()	kg	2.99 kg-CO ₂ /kg	kg-CO ₂	
電気	1	120 kWh	0.477 kg-CO ₂ /kWh	57 kg-CO ₂	
その他	()		kg-CO ₂ /()	kg-CO ₂	
合計	60 (1)			1,863,822 kg-CO ₂	

備考1 保有台数欄の()には、ハイブリッド車の台数(内数)を記載してください。

2 二酸化炭素排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律施行令(平成11年政令第143号)の第3条の規定により算定してください。

2 地球温暖化対策計画の達成状況

<p>【目標値の達成状況(進捗状況)】 2020年を基準として、3年間で燃費を向上させ、二酸化炭素の排出量を3%削減すると目標を掲げて取組を進めてきた。 1年目では、8%削減することが出来た。 2年目では、前年度比から13%削減することができ、2年間で約21%と削減を達成することが出来た。 3年目では、前年度比から2%削減することが出来た。3年間で約23%の削減を達成することが出来たが、継続して、排出量を少しでも多く削減できるように今後も取り組んでいきたい。</p> <p>【具体的な取組状況】 1.エコドライブの取組みとして、1人1人にエコドライブの意味を理解してもらい、それに合わせて危険の排除ができることを周知した。 2.輸送の積載率を把握し、輸送の効率化を図ることができた。 3.電気自動車、ハイブリット車の導入を検討。また、燃費の悪い車両の買い替えを行った。 4.自動車利用抑制として、現場には必要最低限の車両で移動するように、使用台数を減らすように実践した。</p>

備考 計画書に記載した各種取組の進捗・達成状況について記載してください

3 その他の地球温暖化の対策に関する事項

--